

MEDIA RELEASE

For immediate release

ESR、ケネディクスへの投資資金の回収を完了

シンガポール、2025年10月2日 – ESRはこの度、事業の効率化と中核分野への集中を目的とする戦略の一環として、不動産アセットマネジメント会社であるケネディクス株式会社（以下「ケネディクス」）への投資の回収を完了しました。三井住友ファイナンス&リース株式会社（以下「SMFL」）の完全子会社であるSMFL みらいパートナーズ株式会社（以下「SMFL みらいパートナーズ」）が、ケネディクスにおける当社の持分30%を取得しました。これに伴い、SMFLグループは、ケネディクスの全株式を保有することとなります。本取引は、ケネディクスおよび同社プラットフォーム本来の強固な価値が高く評価され、その評価を踏まえた条件で合意されました。

ESR 代表取締役 ESR 共同創設者・共同 CEO スチュアート・ギブソンのコメント：

「SMFL グループの完全所有のもと、ケネディクスの事業が今後も成長と成功を続けていくことを期待します。この取引は、ESR と三井住友銀行（以下「SMBC」）グループ全体が築いてきた相乗的かつ長年にわたる関係を裏付けるものです。また、投資が回収されたことで、私たちは、事業の最適化と資本の再活用によってステークホルダーに価値をもたらすという戦略的変革を加速させることができます」

ESRは、2024年にARAの私募ファンド事業をSMFL みらいパートナーズとケネディクスに売却しており、本取引はその成功に続く成果として実現しました。ESR、SMBC、およびSMFLは、戦略的パートナーとして、高成長が見込まれる不動産分野における共同投資や金融パートナーシップなど、より広範な協業の可能性を引き続き模索していきます。

###

<ESRについて>

ESRは、物流不動産、データセンター、デジタル経済とサプライチェーンを支えるエネルギーインフラに特化した、アジア太平洋地域最大の実物資産のアセットオーナー兼アセットマネージャーです。当社は、日本、中国、韓国、インド、東南アジア諸国、オーストラリア、ニュージーランド、ヨーロッパにおいて、時代の変化を先取りした最先端の不動産市場を提供しています。ファンドのマネジメントと開発の完全一体型プラットフォームを通じて、投資家の皆様のグローバルなポートフォリオに価値と成長機会を創出します。また、「持続可能な未来のための空間と投資のソリューション」とい

うパーパスのもと、お客様、株主、地域社会などすべてのステークホルダーに対して長期的な利益の成長を目指しています。詳細は www.esr.com をご覧ください。

本リリースに関するお問い合わせ先

ESR 株式会社 広報担当:須江絵理奈

■Tel. (代表) 03-4578-7121/ (携帯) 070-3339-9448 ■Email. jpn_pr@esr.com

ESR 広報代理 (CDR)

ESRAsia@cdrconsultancy.com